

課題に取り組む「室」を紹介しします

佐渡伝統文化研究所準備室

佐渡は金銀山遺跡に代表されるように、指定文化財が325(国50、県62、市213)、遺跡数(埋蔵文化財包蔵地)が1167と県下でも屈指の数を有しています。また指定文化財にならなくとも数多くの有形・無形の文化財もあります。

これらの貴重な文化遺産を保護し次世代へ継承していくために、佐渡伝統文化研究所準備室がこの4月から設置されました。現在は主に埋蔵文化財の確認・発掘調査や文化財の管理修理が中心ですが、各種文化資料をデータベース化し、ホームページへも掲載するよう作業をすすめています。

佐渡金銀山室

佐渡の金銀山、また金銀山の繁栄によってはぐくまれた文化や建造物など歴史的・文化的にも貴重な遺産をユネス

コが認定する世界の文化遺産に登録し、私たちの財産である佐渡の金銀山とその文化的価値の保全と更なる活用を目的とした事業に取り組んでいます。佐渡島内には各地域に多くの鉱山があります。これらの鉱山関係調査、近代化施設調査、芸能文化調査、寺社・建造物調査、石造物調査、街道調査、港湾調査、資料調査など各種の調査をし、国の文化財指定をうけてからユネスコへ申請することとなります。

世界文化遺産に登録するためには、市民の皆様との歴史と文化に対するご理解・そして熱意が必要です。是非ともご協力をお願いします。

国体準備室

国体準備室は、4年後の平成21年に新潟県で開催される第64回国民体育大会「トキメキ新潟国体」において、佐渡市を会場とするバスケットボール競技(成年男子)と軟式野球競技(成年)の成功に向

け万全の準備を期するため、昨年の佐渡市誕生時に生涯学習課に設置されました。

バスケットボールは両津総合体育館と両津小学校、軟式野球は畑野球場と佐和田球場で試合を行います。

今年6月6日には第64回国民体育大会佐渡市準備委員会設立総会・第1回総会を開催、会長に高野宏一郎市長を選出し、ほか106名の各界各層の皆様からご協力をいただき佐渡市準備委員会を設立しました。

また、9月に各専門分野において審議・検討を進めるため、各専門委員会(6部門)を発足し、10月22日から24日まで、専門委員を中心とした13名(バスケットボール班と軟式野球班)で岡山国体の視察を行いました。

国体準備室は県、その他関係機関と綿密な連絡を取り合い、準備の推進、市民の皆様への周知、国体気運の醸成に努めていきます。

私たちは消費者協会です

マイバック推進活動について

新潟県消費者協会小木支部

市報などで新潟県消費者協会の活動についてお知らせいただける機会を得、今回私たちが小木支部の活動を紹介させていただきます。

私たち小木支部は、細々ながらできることをできる人がやるといって、毎日の生活に生かせることの一つとして「ゴミ減量化に伴うマイバック運動を推進しています。

このマイバック推進運動は10月がキャンペーン月間ということもあり、私たちもマイバックに関するアンケート調査を実施しました。Aコープ小木店の店頭で、買い物客のピーク時に1回約30分から1時間程一般の方を対象に約200名から調査協力をいただきました。アンケート調査の際には消費者

のマイバック持参の意識を高めるため、一人ひとりにマイバックの説明を行いました。3日間調査をした結果はマイバックを持参する人も多く見受けられる反面、レジ袋をゴミ袋の代わりに使いたいという人も多く、まだまだ消費者の認識が不足していることを感じました。

現在、社会問題にもなっている地球温暖化を防ぐことのできる、その一人が私たち消費者です。今何ができるか、その一つとしてこのマイバック持参が消費者にできる一つの方法ではないでしょうか。

皆さんゴミの減量に努め、そして地球温暖化を防ぐためマイバックを持ち歩くことから始めてみませんか。

